

参加費,事前申込み不要

夢と希望の まちづくり講演会

— 東北復興に向けた技術と自然の調和 —

「真の文明は 山を荒らさず 川を荒らさず 村を破らず 人を殺さざるべし」

これは公害闘争の先頭に立った国会議員田中正造(1841~1913)が死の1年前、日記に記した言葉です。

いのちを守る森の防潮堤は、被災瓦礫を活かしながら沿岸部に高台を造成し、そこに市民の力で土地本来の高い木から低い木いろいろな種類の木々を植樹することにより、年数を経るごとに木々の成長とともに強固となり未来の生命と心を守る自然の掟を踏まえた構想です。当協議会では、この構想を推進するためにさまざまな活動を実践しています。

東日本大震災が私たちに教えてくれたことは、自然をすべてコントロールできるということは錯覚であり、人類はあらゆる生命を尊重しながら共に生きるしか持続的に生きてはいけないということです。

未来になにを残すべきかを真剣に考え、「夢と希望のまちづくり」のためになにができるか共に考えましょう!

日時 2014.3.11 TUE 18:00-20:00

場所 けやきホール(東北福祉大学)

〒981-0943 宮城県仙台市青葉区国見1丁目8番1号 TEL/022-233-3111(代表)

〈交通のご案内〉

電車をご利用の方: JR仙山線「東北福祉大前」下車、徒歩約5分

バスをご利用の方: JR仙台駅(さくら野百貨店向かい・EDEN前)24・25番バス停より999系統北山経由子平町循環、または899系統子平町経由北山循環で「東北福祉大前」下車、駅前より30分。平日10分ごと・土日祝15分ごとに発車。

主催 いのちを守る森の防潮堤推進東北協議会

共催 東北大学大学院環境科学研究科,
東北福祉大学,
NPO法人環境エネルギー技術研究所,
公益財団法人生存科学研究所



お問い合わせ いのちを守る森の防潮堤推進東北協議会事務局(輪王寺内)

お問合せ



022-234-5327



022-275-5050



rinoji_jimusho@yahoo.co.jp

夢と希望のまちづくり講演会

— 東北復興に向けた技術と自然の調和 —

Program

[司会] 安田 喜憲 東北大学大学院環境科学研究科 教授

- 18:00-18:15 **主催者の挨拶**
「日本の未来を左右する『森の思想』が始動」上映 輪王寺住職 日置 道隆
- 18:15-18:20 **挨拶** 東北福祉大学 学長 萩野 浩基
- 18:20-18:40 **講演Ⅰ** 公益財団法人 地球環境戦略研究機関国際生態学センター長 宮脇 昭
- 18:40-19:00 **講演Ⅱ** 俳優 菅原 文太
- 19:00-19:15 **休憩**
- 19:15-19:55 **対談** [司会進行] 田路 和幸 東北大学大学院環境科学研究科長
「宮脇 昭&菅原 文太&今村文彦が大いに語る」
- 19:55-20:00 **エール** 青空応援団 & 閉会の挨拶 公益財団法人 生存科学研究所 理事長 青木 清

講演者プロフィール

公益財団法人 地球環境戦略研究機関国際生態学センター長 **宮脇 昭氏** AKIRA MIYAWAKI

1928年岡山生まれ。理学博士。
「いのちを守る森の防潮堤」発案者、広島文理科大学生物学科卒。横浜国立大学教授、アジア初国際生態学会会長を経て、現在横浜国立大学名誉教授、(財)地球環境戦略研究機関国際生態学センター長。
紫綬褒章、勲二等瑞宝章などの受賞の他に、平成20年環境のノーベル賞と言われるブループラネット賞を受賞。「日本植生誌」「植物と人間」「鎮守の森」など著書多数。平成23年7月31日「いのちを守る森の防潮堤」推進東北協議会名誉会長就任。



俳優 **菅原 文太氏** BUNTA SUGAWARA

1933年仙台生まれ。日本の俳優・声優・ラジオパーソナリティ・有機栽培農業。
宮城県仙台第一高等学校から早稲田大学第二法学部へ進学、中退。その後劇団四季に入団。代表作は映画「仁義なき戦い」シリーズ、「トラック野郎」シリーズ。どちらも日本映画史に残る興行収入を上げた。2012年11月13日、56年に及ぶ役者業を引退したことを明らかにした。2012年には政治支援グループ「いのちの党」を結成し、政治家に提言をしている。その根底にあるのは、第二の陣営を捧げる農業への思いと「命を大切に」という信念だ。

東北大学 災害科学国際研究所 教授 **今村 文彦氏** FUMIHIKO IMAMURA

1961年山梨生まれ。工学博士。
東北大学工学部土木工学科卒。海洋科学技術研究センター客員研究員、東北大学大学院工学研究科附属災害制御研究センター教授などを経て、現在、東北大学災害科学国際研究所教授(副所長)。主な専門分野は津波工学、歴史地震津波痕跡調査、国内外の津波数値解析をはじめとした流体波動数値解析、津波防災技術開発など。平成25年防災功労者防災担当大臣表彰を受賞。

